

反日デモについての感想 (愛知学院大学1年生) :

最近北京や上海などで、一部の民衆や学生の自発行為による反日デモが相次いで起こった。これは、歴史問題など一連の問題に対する日本の誤った態度や、中華民族の感情を傷つける誤った行為の繰り返しが原因で引き起こされたものだ。

日本と他の国の関係を言わずに、一番近い二つ国、中国と韓国に態度を違うところもある。やはり、中国は発展中の国だから、もし、中国はアメリカのような先進国だったら、昔いくら関係が悪くても、日本が絶対中国についてくると思う。

日本は子供に”悪い事したら、誤らないとだめよ”と教育しているはずだと思う。若者たちにこう教育しているのに、国として現実的にできないというのは、若者たちはどう思っているのでしょうか。中国と日本の関係が友好になりたいのですが、その前に日本が中国に態度を直さないと無理だと思う。

「反日デモ」についてをみました。何回もみました、この投稿については賛成の部分が多いですが、反対の部分もあります。

私は日本ニュースを見る時
確かに日本は中国が少し小さな問題が起きたら、すぐにいろいろ中国昔起きた問題点をテレビで何回も何回も放送しています。私はそのときすぐ頭にきました。「中国人はなぜ昔の戦争のことについていちいち口に出すの、昔のことはもう過去でしょ」と言う日本なぜ中国昔の反面ニュースを何回も放送しているのでしょうか。

自分にもできないことをなぜ軽く相手に要求するのでしょうか。．．．しかし作者に反対してる部分は、国と国の政治問題を国民に向かい解放するのはとても不賛成です。作者は「笑いながらデモに参加する人．．．」について「デモは自己解放の戦いであり何よりも楽しいものですからニコニコして当然なのです」と書きました、私はこの考え(言い方)にはとても反対です。

人が憤怒して、解放するときは憤怒の顔で解放するとおもいます。いくら悪い人に「暴力」と言う解放しても、笑っているのは、とても怖いとおもいませんか。．．私に対してとても考えられません。

政治については難しいのでよくわかりませんが、でも国民と国民はこれからはもっと理解し、仲良くしていけるように願います。．．

「反日デモ」について

日本が過去の過ちを謝罪するのは当然だろうと思います。これは中国と日本がうまくいかない原因だ。反日デモで、日本人は中国に悪いイメージが生まれるかもしれない。それは中国から日本に輸出品、2008年に北京でオリンピックを見に行く日本の客の人数に影響されるかもしれない。日本政府は本当に日本人民の自身から、日本の将来の利益から考えたか？

反日の原因の一つは、小泉首相の靖国神社の参拝問題である。戦争被害国の国民から見れば、日本が真心を込めて反省したかどうかという疑問が自然に出て来る。靖国神社参拝に対する小泉首相の態度がよくないと思う。今の時代は暴力でも解決することができない。今回の一連の事件は世界の各国が冷静に判断するだろう。日本としてはこの程度のことには動せずに冷静に対処していればいいのではないだろう。中日両国の協力して、友好的関係になってほしい。

人間はみんな愛国心もっているだろう。両国対立の場合は冷静に考えるのが難しい。もし、僕は今まだ中国にいるなら、反日デモに参加しているかもしれない。だから、両国の国民はもっと知り合うべきではないかと思います。

現在では、中国人民「反日デモ」激しくなった。両国間の緊張が高まってきた小泉いつも靖国神社に参る、教科書の変わるなどことをやる。中国人に対して非常に恥ずかしいことだ。ですから、中国人民が日本政府に「謝罪」「補償」を求めること。それに対して、いいのか？悪いのか？中国政府と日本政府に一度よく考えてほしい。

小泉政権は、中国人民と日本人民が連帯することに恐怖しているのだ。ですから、小泉は中国人民と日本人民に対することを考えなければならない。今、「反日デモ」についていろいろなことを考えなければならないことだ。先月、私の友達と日本人けんかした。日本でいる中国人どうしますが、危ないですがと考えほしい。

中国人と日本人区別ではない。団結がほしいと私考えている。

中国民衆の日本帝国主義に対する怒りは小泉首相が靖国神社に参拝したことだと思います。
平和年代に対して戦争は非常にひどいことである、私は戦争に反対します。

このデモは大体僕は賛成します。中日の間の歴史が正しい理解した、多角的な事をみた。そして、日本の歴史、現状も明るい説明した。僕は勉強した、いいと思う。中日間の関係の改善はまだ時間がかかると思う。

みんなそれぞれ、いろいろな考えを持っているなと感じました。私はニュースで反日デモを見ても、あまり身近なことを感じる事ができませんでした。それは私が、中国のことや日本と中国の関係をあまりにも知らなかったせいだと思います。中国と日本は、文化や経済、いろいろな面で良い関係を保っていけると私は思います。政府が中国と日本の関係を良くしていくために行動を移すのは今しかないと思います。

そして私自身も、中国と日本のお互いの国の重要性をもっと知るべきだと感じました。

僕は中国人の方の気持ちがわかります。たしかに、大東亜戦争であれだけ、残酷なことをされたのに、今でも、日本人は（政府）、靖国神社に崇拝していることは本当におかしいことだと思います。現在のアジアの各国に対しての日本に対する思いはかなり悪化しているのが現状です。韓国、台湾、中国・・・アジアを支えている国々から、日本は悪いイメージを抱いています。

どうか、このような、現状を打破していき、以前みたいに、協力して共に進むべきだと思います。まずは、靖国神社の問題を解決し、それからこれからのアジア及び、世界の発達にむけて進みだすべきだとおもいます。

このレポートは、日本と中国を公平にではないと思う所もある。明らかに、日本に対して、反感の強い文であると思う。確かに小泉首相の靖国神社参拝の問題に対しては、日本の法律から見ても問題はあ、小泉首相が個人的に参拝するなら、何も問題はないが、しかし、実際は政府のお金を使い、車、人員なども政府関係のものであるから違法行為であるとも言える。そして、日本昔は中国に対して歴史の問題もあったし、戦争の問題もあったし、中国人民の気持ちはいつも発散していなかったの、中国人民はデモしても理解できる。

だが、今回の一部の中国国民が行った反日デモは日本領事館や日本人経営者の店、日本人留学生などに危害を加え、中国にいる日本人に対して、不安な思いをさせているのであって、このことはどんなことがあっても正当化できるものではない。中国政府は、日本人に限らず中国にいる外国人を守る義務があるのであり、それそ忘れたことに対しては、国家責任をとられることである。

自分の意見正しい所はあるが、間違っていることもあると思う。やはり、中国国民と日本国民は永遠に友好、平和してほしいと思う。「抗日デモ」のことですよね？するほうもするほうだと思いますが、騒ぎ立てる日本のマスコミもどうかと思いますね。小泉首相の靖国参拝について僕は日中関係が悪くなるから反対ですが先生はどう思いますか？

過去に日本と中国に何が合ったかは、教科書程度の知識しかありません。ですが、今中国で行わせているデモは反対したいと思います。デモは中国全体の意見ではないのかもしれないが、暴力に訴えるやり方は間違っていると思います。今の時代暴力では何も解決しません。暴力にでればすぐにも戦争になってしまうから。だから、話し合っしてほしいと思います。そして互いの意見を客観的に国民にも教えてほしいと思います。

デモについてこのような考え方があることを知り、自分の考え方はまだ真剣に考えたものではないとおもいました。改めて、デモについてもう一度考えてみようとおもいました。

「昔の話だ」「過ぎた事だ」で済ましてはならない問題です。

だからこそ、過ぎた話だからこそ、中国も日本も冷静にお互い向き合うべきだと思います。

それよりも、私には中国に反日感情が生まれても、日本では反中感情と言えるようなものはほとんど生まれていないことが気になります。他国に敵対心が芽生えるほど、自国に誇りを持っていないのだと思います。現に私はニュースで日本の国旗が燃やされている様子が放映されても、一笑で済ませてしまいます。中国もよくやるなくらいにしか感じません。自国を思いやる愛国心のかけらも無い国民が、他国を思いやることができるのでしょうか。

まず、そこが既に問題だと思います。

今のこの平和な世代に生きてきたせいで、どうしても全てが「他人事」にしか思えないのです。

政権がどうのというスケールの大きい問題じゃない。もっと小さな、狭いところで未解決の問題が山積みになっていると思います。

過去に日本と中国に何が合ったかは、教科書程度の知識しかありません。ですが、今中国で行わせているデモは反対したいと思います。デモは中国全体の意見ではないのかもしれないが、暴力に訴えるやり方は間違っていると思います。今の時代暴力では何も解決しません。暴力にでればすぐにも戦争になってしまうから。だから、話し合っしてほしいと思います。そして互いの意見を客観的に国民にも教えてほしいと思います。

所詮はキレイ事としか印象を受けませんでした。私は反日デモが、悪ノリにしか感じないからです。確かに日本は悪いことしたのだから、それを忘れていないし、口先だけとはいえ、中国に対してはそれ相応の態度をとっているような気がします。そもそも、私達の世代では戦争を経験していません。

反日デモは主に若い人間がやると聞きます。戦争を経験していない世代が蒸し返して悪ノリしているようにしか見えません。

戦争の残酷さ、無意味さ、どれだけの悲しみが渦巻くか、まったく分かりません。想像することはできても、おそらく現実には遠く及ばない。

私は今回の中国のデモをテレビのニュースやインターネットで見て、正直なところひどい事をするなあと思っていました。でも、この記事を読みこういう考え方もあるのだと分かりました。私が共感したのは反日デモという言い方は日本のマスコミが作ったものであり、抗日デモとするのが適当だということです。日本が常任理事国に入ろうとしている事や教科書の問題など確かに日本人の私も考えてしまう事はたくさんあります。日本の政府は、もっと慎重に外交問題に取り組んでいくべきだと思います。中国の人はデモの中で日本の製品は使わないようにしようと訴えていましたが実際のところは多くの家庭で日本の製品が使われているという事をニュースの特集で見ました。私はそのニュースを見たときに日本と中国は仲良くやっていけるはずなのに・・・と感じました。これから日本と中国の関係が良くなっていけるようになるというと思うし、そうなるべきだと思います。それは、これからの時代中国は日本にとって強力な貿易国となっていくからです。二つの国が協力して、お互いの国をもっと分かり合えるといいと思います。

「反日運動」については、人それぞれの考え方があり。それぞれの解釈、受け止め方があると思います。

私としては、運動自体には悪いとは思えません。自分の感想を堂々と言えるところが作れるのだし・・・むしろ、日本はそういう場が必要だと思います。ですが、日本関係の店に危害を加えるのは（そういう言い方はおかしいかもしれませんが）どうかと、思います。そこでは、日本人だけが働いているわけではないですし・・・ですが、一番の問題は、私たちが、なぜこうなったかについて全く知らないことです。教科書に載っていることですら、理解できていないのも多いと思います。教科書自体もその国自身の主観が入るわけですし・・・これでは、日本に対し何を言いたいのか、全く分からないかと思えます。ですから、これからは私たち自身が、理解を広げるとともに今だけの、問題と受け止めず、これからの問題として両国がお互いに理解し合えるように、考えていくことが必要かと思えます。

過去に日本軍が中国にしてきたことはとても酷いことで、中国の人々が日本に対して怒りを表すのは当然のことであり、日本が謝罪するのは当然だろうと思います。なのに日本政府は対立するばかりで、ますます中国の人々の反日感情が高まり、同じアジア人としてなぜこんなにも互いに争いあわなければいけないのか、とても悲しい気持ちになります。日本と中国をはじめとして、アジアの人々が団結することができれば欧米をはるかにしのぐ文化や社会を築くことができるはずです。その第一歩が日本と中国の団結ではないかと思うのです。それは、日本が過去の過ちを謝罪することからはじまるでしょう。日本と中国が互いに支え合って団結し、共にすばらしい未来を築いていけるようになってほしいです。

実際、反日運動には私自身少々のイラつきを感じています。

このような日本を攻める記事を読むと「冷静でいなきゃいけない。第三者の目から物事を捉えなければいけない」と思う反面、やはり反中の感情が出てきてしまいます。確かに、戦時中の日本の中国に対する行為は外道（という一言で済まされるべきものではありませんが）以外のなにものでもありません。中学、高校と日本人の中国人に対する行為の一部を先生に教えてもらいましたが、それを聞いたときにも、私は胸からこみ上げる吐き気と、やり場のない憤りを感じずにはおれませんでした。

しかし、それでも当時の中国人は「戦争という環境が人を残虐行為に駆り立てたのだ」といい、すべての日本兵へ極刑を取り消したという話を聞いたとき、私は中国という国のすばらしさ、そしてそこに住む人たちのおおらかな心、他者の罪を許せるその寛大な懐に、感動をしました。

さらに、後における賠償金の中国自らの拒否は、私に中国のすばらしさを伝える決定打となりました。実際、その賠償金がなかったからこそ、日本は戦後の急激な経済発展を成し遂げたと思っているからです。

ですが、ここ最近のニュースを見ていると、その気持ちもだいぶ薄れてしまっています。

連日ニュースや新聞でのメディアで掲げられる「反日」の文字。それもだいぶ見慣れたものになってきましたが、それに反比例して、日本人の中国に対するイメージは悪くなるばかりです。それに付け加え、反日を促し助長するような中国政府の行動や、怪我人が出てもおお、それは半日とは関係ないといい、外国人保護の責任逃れをする姿を見ていると、自然とため息が漏れます。資料のほうでは「日本政府がメディアを操作して」と言っていますが、海を越えた海外の情報など、私たち国民はメディアを通してでしか知ることはできないのです。

思えば、私はなぜ反日がおこるのか分かっていません。

その理由は「過去の戦争のせいだ」とか「教科書問題が」、「日本企業の中国進出が不満に」とか言われていますが、実際の理由など分かりません。

戦争が原因だというなら、なぜその時代を生き延びた年齢の人たちが参加していないのかと思いますし、「戦争」を掲げた反日者の人たちにはまだ十もいない年齢の子供が母親につれられて行進しているのを見ました。個人的な意見から言わせてもらえば、これは完全な「精神操作」。幼少のころから「反日」の意識を故意に植え付けさせる、政治的行為にしか思えません。これは戦争中の日本や現在の北朝鮮と何ら変わらないように思えます。まだそうそう生きていない私ですら分かるこの行為を中国政府の上の人間がわからないとは思えません。

「教科書問題」というなら私も少しは納得できます。しかし、それを教科書に載せるというなら、せめて自己責任が取れる年齢、たとえば高校生ぐらいからがいいと思います。小学生や中学生など、まだ大方のことを大人に依存してしまうよ

うな、まだ未熟な年齢では、日本兵の行為を知ったときに、行ってはいけないことといいことの判断ができなることになるかもしれないからです。また、幼いころからそういった社会的問題に無理やり子供をさらけ出すのは、大人としての人道的な義務を放棄したようにも思えます。子供は0です。何を学ぶかでさまざまなものに変化します。そして子供に教えるのは大人であり、その大人の「人道」が子供にとっての「自己の世界」になるのです。ですからそういった戦争中の事実を教えるなら高校生からがいいと思います。（実際、今の日本では現実と架空の境目が分からず、犯罪に走る高校生や成人が増えているのでそれすらも怪しいですし、またあるメディアの調査では、男子高校生の過半数が「人を殺してみたい」「殺人に興味がある」と答えたアンケート結果もあるので、おおきな不安があります）

しかし、歴史の事実を覆い隠すというなら、中国政府にも日本は何かしら言えるところがあるのではないのでしょうか。日本は賠償金の代わりに、約三億円のお金を中国に毎年渡しており、それが中国の経済発展の礎となったことを知る中国人はほとんどいません。中国政府が故意に隠しているのです。中には「日本の行為は何億詰まれても許せるものではない」と言う人もいますが、実際戦争というものはお金を払うことによってすべてが解決されているのです。

実際、有名なドイツのユダヤに対する行いも（少なくとも国際的には）お金で解決されているので、そういった主張は意味をなさないとも思います。

また、おどろいたことに、日本が世界で唯一の原爆被災国であることを知らない中国人もいました。私の友人がそうだったのですが、「原爆ドーム行く？」と聞いたとき、「そんなものが本当に存在するのか？」と聞かれ、私のほうが驚かされました。

そのことを考えると、中国政府は敢えて日本の被害を覆い隠し悪事を表に出しそれをメディアや学校で助長することで反日感情を高めているように見えます。自国でできていないことを他国に要求することほど、身分勝手に幼稚な行為はないと思うのですが。

しかし、こうは言っても、そういった教科書による精神操作は現在の日本でも少なからず行われているわけですし、大きなことは言えません。

結論を言ってしまうえば、私は教科書に戦時中の日本の行為を載せることには（いくつかの条件はありますが）賛成です。ひどいから隠すのではなく、敢えて隠さず、それを深い傷として刻み、同じ過ちを繰り返さないようにする、というのが今すべての世界で求められていることのように思います。

「企業進出」はこれは文化の違いが生み出した歪だと私は感じています。これは、互いの文化を許容しなければ解決しない問題です。過去の大きな大戦もはじまりは文化の違いによる摩擦でした。人間は理解し合える生き物です。実際、私はいままでスウェーデン、中国、韓国、フランス、ニュージーランド、アメリカなど、さまざまな国でホームステイに生きましたが、さまざまな文化の違いを感じながらも「ここではこれがあたりまえ」と思うことで、摩擦が起こることはなかったし、逆に面白い体験ができたと思っています。国とは所詮実在の個々が作り上げた偶像です。個々ができる理解なら、その総合体である国が理解できないはずはありません。国際問題とか、互いのプライドとか。大人になればなるほどそれに振り回されることは多くなりますが、そうであってははいけません。どちらかというなら、個々がそれらを振り回す立場にあるべきです。そうやって初めて、人は少しずつ互いを知ろうとすることができるのではないのでしょうか。理解しようとしなかったから、戦争がはじまった。それは不可避ではなかったはずで、中国と日本はまだ浅い溝しかありませんが、私たちはそれを深めないよう、埋めることが仕事だと思えます。

資料の中では小泉内閣を責める言葉が多く出てきましたが、私はその理由すらもよく分かりません。わたしのような日本人は覆いと思えます。そのままいけば、理由は分からない、けれど中国は日本を攻撃する、だから中国は敵だ、などとは思いたくありません。まず私たち、そして中国の人たちも、色眼鏡なしで、自国を見つめなおすところからはじめていければいいとおもいます。

文字の文化から言えば、中国にとって日本は自分たちの文化を発展させてくれた国、日本にとっては中国は自分たちの文化を創り上げる礎を築いてくれた国ということで、単純に考えてしまえば仲良くなれないはずがないのです。ただ、お互いを攻め合うだけではなく（まずは攻撃的にならず）相互理解を深めることが必要だと思います。

ですから、資料に書かれたことには一部には賛同できますが、著者の攻撃的な態度には反対します。

まず、私はこの文章を書いた片岡さんはただしことを述べているように思います。私も、情報メディアのあの言い方には、どうも「中国を敵視」させようとしているような、そんな圧力のようなものを感じた一人です。だいたい、日本は自分たちのしたことを棚に置いておきすぎのように私は感じます。高校生のころ、第2次世界大戦に参戦した方の意見を学校で聞く機会がありました。その際、あまりにも今の時代には伝わってない事柄が多く感じたのです。私たちが歴史で学んできたことは、戦争を例にあげるとすれば「日本が受けた被害」が大部分を占めており、ことさら「沖縄戦での沖縄住民の被害」や、原爆の悲劇などを教えられるような気がします。確かにそれ自体は伝えてゆくべき事実だとは思いますが、日本が中国や朝鮮へ「した事」というのが、あまり伝わっていないように思います。これこそ大切なことだと私は思うのです。

きっと今の「反日デモ」というのも、日本側がしっかりと、中国にしたことというのを認めていけば、なんとか緩和できるのではないかと、思うのです。

（といっても私自体、歴史をきちんとは知らないし、正直に言ってしまうえばなぜ反日デモというのが起こったのかさえ曖昧にしか理解していない状態なので、はっきりとはいえません。）

しかし、だからといって「暴力」を肯定する理由にはならないように思います。確かに沖縄での問題については、片岡さんのように考えるのが一般的だと思いますが、あれは直接的な被害ですし、ここで出す例としては適切ではないように感じました。たとえ片岡さんが言うように「中国を叩き潰そう」と日本やアメリカがしているとしても、中国にある日本のお店などが被害を受ける理由などどこにもないのです。そのお店の方々がいったい何をしたのでしょうか？なのに日本の店が被害を受けなければいけないなんて、これはあまりにも理不尽な押し付けではないでしょうか？

まず私たちは、日本人として日本のshたことをきちんと理解した上で、マスメディアからの「洗脳」に犯されず、正面から中国と向き合うべきだと思います。きちんと話し合う体制のできていない今の状態では何も始まらないように感じます。（アメリカからの圧力などを考えると無理なのではないでしょうか？すみませんよくわかりませんが・・・）

きちんと時事問題を理解していないのでなんだかおかしい文章になっていると思いますが、とりあえず文章を読んだ感想はこんな感じです。

私はニュースなどは見て中国と日本の今の関係についてなんとなく知っていましたが、真剣にそのことについて考えたことはありませんでした。私が見たニュースでは、中国が日本製の車を壊したり、日本の店の窓を割ったりしているところが映し出されていたので中国は強烈だな～と思っていました。私は日本人ですが、この問題はなにも関係ないような気がしていたので客観的に見ていましたが、添付ファイルを読み日本が中国にしてきたことを知りました。そして中国がそこまで怒っている理由を知りました。

今まで何も知らずに中国はやりすぎだと思っていたことを恥ずかしく思いました。最近愛知学院にいる中国人の留学生と友達になりました。すごく日本語がうまく性格もいい人で尊敬しました。日本と中国の問題は簡単に解決するようなものではないと思いますが、早く日本と中国の間の亀裂がなくなしてほしいと思いました。

デモについての文書内容ですが僕は賛成です。一部、自分の意見と食い違う場所がありますが、日本人の革命、反省については賛成です。

正直、日本人は去勢されたと思います。犬のようにアメリカに尻尾を振って飼いならされ、かつての日本人の気質を去勢され、悪い部分が精神の根幹に残りつづけていると思います。

それが中国人、あるいは他の地域の人に嫌われる原因のひとつになっていると思います。

かつての日本人の持っていた気質というのは大げさかもしれませんが侍に似た気質です。潔さ、真直ぐな性根、そして日本人としての誇り。

これが軍の思想と結びついて悪い時代になったのは認めなくてはいいませんが戦前の日本人は確かに自分たちに誇りを持って生きていました。しかし、戦後、アメリカはその戦争原因となった思想を撤去し、日本人を文字通り、去勢しました。

最後に残ったのは日本人の汚点たる村落部特有の村八分を行ったり事なかれ主義に至る精神等です。

これらの腐敗した精神がおそらく汚職、人間性の汚さ、甘え、事故の背金人を他者に転嫁するといった日本人特有の悪癖へとつながっていきます。

革命、というはおそらくかつての日本人が持っていた気質の復活と同時にそのような精神の払拭に思えました。

潔く他を認め、自己を認め、己の精神と相手の精神を高めあうことが今の日本人には必要だと思います。

日本人は過去を美化するというか、今が大事なようなところがあると思う。昔日本が中国に対してしてきたことを謝るべきであるし、中国はそれを受け入れることをしなくてはいけないと思う。

国の対面とか自尊心は捨てて、人として国として付き合っては行けないのでしょうか・・・

添付文章はとても難しかったです。途中で何が書いてあってどうとらえればいいのか僕には理解できませんでした。言葉一つの聞き方や捕らえ方で問題が起きるんだろうなあとおもいました。うまく理解できなくてすみません。

自分は過去の事は分からないけど、この文書を読んでみて自分の考えのおよばない考えがあるな～と思った。

この文書を読んでみてテレビを見たら確かにマスコミの報道の仕方には問題があると思ったし、自分も正直考え方を操作されてると思った。

「反日」という言い回しは自分の頭の中に「中国が一方向的に悪い」ってゆう考えが頭に浮かんできた。

この文書だけが必ずしも正しいとは思わないけれど、自分の考えは少なくとも「日本も悪いし、ゆずりあいが必要だ」とゆう考え方を植え付けたと思う。

自分は過去の事は分からないけど、この文書を読んでみて自分の考えのおよばない考えがあるな～と思った。この文書を読んでみてテレビを見たら確かにマスコミの報道の仕方には問題があると思ったし、自分も正直考え方を操作されてると思った。

「反日」という言い回しは自分の頭の中に「中国が一方向的に悪い」ってゆう考えが頭に浮かんできた。

この文書だけが必ずしも正しいとは思わないけれど、自分の考えは少なくとも「日本も悪いし、ゆずりあいが必要だ」とゆう考え方を植え付けたと私は、「反日デモ」については、あまり知識がなかったけど、最近のニュースで頻繁に取り上

げられているので、少しは考えるようになりました。小泉首相の靖国神社の問題も、今ニュースでよく聞くようになりました。

私が、一番驚いたのは、中国で起こっている事態です。日本大使館に被害が加えられていることに言葉をなくしました。大使館だけでなく、日本料理店や、日本製の車などもひどい仕打ちをうけているのには、本当に驚きを隠せませんでした。まだまだ続くと思われる日中の関係に、私も関心を持ちたいと思います。

中国の反日デモをテレビで見ました。

私は、あそこまでする必要があるのかなと思いました。確かに日本は中国に対してひどいことをしてきたのも事実です。でも、あの行動は行き過ぎではないかと思えます。

また、日本と中国は、歴史の教科書問題で色々もめています。日本が中国に対して行ったことを日本人はもっと知る必要があるのではないかと思います。

これから、日本と中国は関係を良好にする為には、お互いの国のことを知り、相手国にどのようなことをしたのかをきちんと知る必要があると思います。マスコミに躍らされるのではなく、自分で事実を知る必要があると思います。

私はテレビのニュースなどでデモについて見ました。ニュースでは本当に中国人の人が悪いみたいなニュースばかりで、私もこういうニュースを見て、そこまで怒らなくてもいいのに。とか中国が少しいやな国に思えました。この人の文章を読んで、たしかに、今中国は経済的にも発達してきているし、日本とアメリカはあまり中国のことをよくおもっていないのかなと思いました。見方を変えるといろいろなことがわかるものだと思います。私たちみたいな若者のなかには、昔日本が中国や朝鮮に行った数々のひどいこととかを、あまり真剣に考えてないし、物事に無関心な人がいっぱいいます。だから、ニュースとかになんとなく流されていないで、中国側の人の思いとか、いろいろな面を見て考えたいです。この人の文章を読んでよかったと思いました。

ニュースでもいろいろと「反日」という言葉を耳にします。

このようなことを聞いたりするとあまり気分が良くないです。お互いの国でよく話し合い、日本と中国は仲良くしてもらいたいです。

2006年には北京でオリンピックも開かれますし、それに向けてもお互いが協力していかなければならないと思う。まだまだお互いを良く思わない人たちがいるでしょうが、それぞれの国の良さを知り、さまざまな交流をはかり、日本と中国が仲良くなればとおもいます。

私は国際問題について、また政治的なことについて、全く詳しくないのですが、日中間の現状はとても悲しいものだと思います。こんなにも近い国なのに、過去のことにこだわり、お互いに反発し合っているのは悲し過ぎると思います。この問題を解決するのは、私が思っているほど簡単なことでないことは分かっていますが、できるだけ早く解決して欲しいと、心から思っています。

僕は政治も歴史も詳しくないけど、何となく問題の大きさはわかる。これは何かが悪い、誰かが悪いって問題じゃないと思う。今のこの現状は日本と中国のお互いの歴史で過去は変える事ができない。

これはもっとじっくり進んで解決していくしかない。そうすればいつかお互いの国の納得のいく答えが出ると思う。だから国民がもっと積極的に考える必要がある。僕も。当たり前の意見だけど、これが最もな答えだと思います。

まず、日本がしなくてはならないこと。改めて謝罪と強気の外交といったところでしょうか。わるいものは悪いとちゃんと中国側に伝えるべきだし謝罪、賠償を求めてもいいと思います。

次に中国がしなくてはならないこと。日本が謝罪している映像などを、キチンと流すべきだと思います。規制や教育などを見直す時期にきていると思うのです。サッカーの決勝戦や今回のデモなどで世界に対して恥な姿を見せ付けてしまったような気がします。

アメリカなどではもう北京オリンピック見直しが検討されています。このままでは日本の選手を北京に送り出すのは非常に危険だと私は思います。一刻も早く改善を小泉内閣そして中国政府にお願いしたいものです。

日本は憲法で戦争放棄を掲げているにもかかわらず現在のニュースなどでの報道の仕方では『反日』を強調し国を守るために戦争するのならば仕方ないではないかと日本人の心に訴えかけているような気がしていました。

本当に相手の国に対する思いやりのないのは日本のほうです。『靖国神社参拝問題』など過去の過ちに対して口先だけの反省にとどまってしまう中国の人の反感を買ってしまうのも当然でしょう。

私は中国と日本が本当に仲のよい国になってほしいと思っています。隣の国同士足りない部分は補い合いながら平和にやっていたら嬉しいと思っています。今回の添付文書のように中国の方も同じように考えていてくれるということは大変嬉しいことでした。

私にとって、中国と日本の関係は歴史上の原因が多いと思います。私の身に回り友達は、皆日本人が嫌いだ。しかし、日本では、良い人多いと思います。われわれ、子供時代から、教育させて、テレビを見て、大家から聞いて、戦争中日本人は沢山国民を殺した。

生卵を投げる事は、私は反対しました。意味ないと思います。もし何がしたいなら、自分はずよくならなければならない。

日本の物買わないで。

日本と中国の関係が早く良くなってほしいと思いました。

日本人はもっと歴史知るべきだと思いました。

中国政府が反日教育をしたためデモがおきたと私たちは思っているけれど、日本政府も気づかないうちにデモを利用して私たちに反中感情を持たせようとしているようで、お互い相手国を悪者にして自分の国を守ろうとしているのでは、日本と中国の関係は変わらないし、この文章を読んで政府やマスコミのような、人の意見を真に受けるよりもひとりひとりが事実、真実を知り自分の意見を言えば仲良くなれる道もできてくるのかなと思いました。

反日デモはいけないことだと思うけど、日本にも原因があるという事も聞いている。もっと中国と日本の歴史を勉強する必要があると思う。

難しいことはよくわかりませんが、日本人が暴力の被害にあったのは悔しいです。しかも「行き過ぎとは思わない」というのはさらに悔しいです。じゃあどこまでが行き過ぎなのでしょう。殺人でしょうか。ただ思うに、日本人に危害を加えた人は「これ以上やったら行き過ぎだ」と思って殴ったとは思えません。怒りに任せて殴ったと思います。結果、日本人が死んでなかったから「行き過ぎじゃない」とかそんな感じな気がします。けど昔日本人がやったことを考えれば、ホントにぜんぜん行き過ぎじゃないのかなーとも思います。とにかく早く中国と日本が仲良くなればうれしいなあと思います！！

中国にも日本にも色々な言い分があると思うけど、戦争は絶対に良くないし、これからのお互いの未来においてもっとも有益なことは、誰がどう考えても対立する事ではないし、ましてや戦争などはもってのほかだと思います。もっとお互い手を取り合って連携して、アメリカやヨーロッパ諸国などの列強諸国に対抗していくことがお互いにとって一番有益な事になると私は思います。

いきなりですが、スポーツ科学の授業で中国の人とお友達になりました。その人には日本語を教えてあげて、代わりに中国語を少し教わりました。話してて思ったのは中国人はとても早口なきがします。発音を教えてくれも早くてわからなかったから何度も聞きました。笑)

反日デモに関しては中国人は感情的になり過ぎに思う。

謝ってから技術貢献してりゃギャーギャー言われなかったのに。と思った。で、小泉が神社に参拝いくからこんなになるんじゃないかて気持ち。まあ難しいことは俺に関係ないし、個人レベルで中国の人と仲良くなれるくらいの一般常識と教養がつけられればいいです。